



竹林

白河市立五箇中学校だより No. 4 2

発行 令和3年2月5日
発行責任者 校長 菅野 靖



「福島県下音楽祭小・中学校（第3部創作の部）県大会」特選、奨励賞を受賞

福島県中学校教育研究会主催の音楽祭の創作の部の県大会で、2年生の鈴木那奈さんが「特選」を受賞しました。そして、1年生の齋藤正弥さんと鈴木優斗さんは「奨励賞」を受賞しました。体育的な活動だけではなく、文化的な活動での表彰をいただき、多方面で活躍している五箇中生は大変素晴らしいと思います。様々な分野での能力を花開かせるには、成長段階で様々な経験を積んでいくことが大切になると思います。趣向にとらわれず、自分の秘めている可能性を探る意味でも、いろいろなことにチャレンジして欲しいと思います。



【「特選」受賞の鈴木那奈さん】

「五箇地区ノーメディアデー標語コンクール」表彰

五箇地区の幼・小・中学校の連携事業として、幼稚園と小学校、そして中学校の共通的な取り組みとして、水曜日をノーメディアデーに設定しています。メディアへの必要以上の接触を控え、余暇の時間を読書や家族とのふれあい、手伝いや趣味の時間にあてる日として、五箇地区の幼・小・中学校で取り組んでいます。また、連携事業の一環として、メディアコントロールを推奨する標語を募集し、子供だけでなく保護者の方々へも啓発を図っています。今年度は、128点の応募があり、中学生の部では次の生徒の標語が表彰を受けました。



【「優秀賞」受賞の鈴木里歩さん】

3年 鈴木里歩さん（優秀賞）：「メディアより 向けよう家族の その笑顔」

2年 芳賀海斗さん（優良賞）：「見直そう ネットの便利さ 恐ろしさ」

1年 齋藤正弥さん（優良賞）：「ノーメディア 家族で守れば 達成感」

「ふくしまっ子ごはんコンテスト」学校賞 受賞

福島県教育委員会が主催する「ふくしまっ子ごはんコンテスト」で五箇中学校が学校賞を受賞しました。今年度は、マイ弁当の日を設定し、生徒自身が「ごはんを主食とした弁当」をテーマに栄養のバランスや見た目、地域の食材を活用するなどオリジナルのお弁当づくりを行いました。ご家庭でのご協力もあり、一人ひとりの取り組みが「学校賞」という形で認められ、大変うれしく思います。これからも、食に興味関心を持ち、朝食の摂取や食生活の改善など望ましい食習慣の形成を図って欲しいと思います。



2月2日（節分）に「豆まき」で邪気払い

今年の節分は2月2日でした。放課後のTタイムの時間に生徒会の主催で豆まきを行いました。今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、生徒会の代表生徒のかけ声に合わせて豆をまきました。追い払う鬼は、生徒の心の中に潜む邪気についてアンケートを取り、多かったものを教室の黒板に掲示し、豆をまきながら追い払いました。全校生で追い



【掲示用の鬼を準備する生徒会役員】

払った鬼は、『スマホ使いすぎ鬼』『無気力鬼』『あきらめ鬼』『集中力ほぼ無い鬼』『夜ふかし鬼』『ゲームしすぎ鬼』『片付けない鬼』です。どの鬼も、自分の心の弱さや自己管理能力の低さが原因のものばかりです。3年生は、あと1ヶ月で県立高校の入試があり、1、2年生は2週間後に期末テストがあります。心の中に潜む邪気を強い気持ちで追い払い、目標に向かって努力し、自分の願う福を呼び込んでください。



【豆をまいて邪気を追い払う1年生】